

IT 資産管理ソフトウェア

PalletControl 9

— 行き着く先にあるもの。それは新たなPC運用管理との出会い。 —



信頼と実績を積み重ねて 新たな第一歩を創造します。

PalletControlとは企業のIT管理者向けに、社内で管理するPCに対し、設定変更やPC資産情報を自動的に管理できるソフトウェアです。

1996年に発売を開始して以来、約20年がたちますが、その間、日本航空をはじめ1,000社を超える企業さまや自治体さまにご活用いただき、信頼と実績を積み重ねて参りました。この度、リアルタイムの情報収集機能など新機能を充実させ、バージョン9をリリースいたしました。

PalletControl 3つの特長

『いま』にあったIT機器の管理をするために、3つのコンセプトでこれからのIT機器の管理を変えます！

速さ

Speed

「見る」「配る」の
リアルタイム性を追求

PCの状態をリアルタイムに把握し、ソフトウェアを「配る」対象を適切にコントロールします。

軽さ

Lightness

負荷軽減で
通信を効率化

サーバー⇄PC間のファイル通信を効率化し、業務に支障を与えることなく配信します。

強さ

Strength

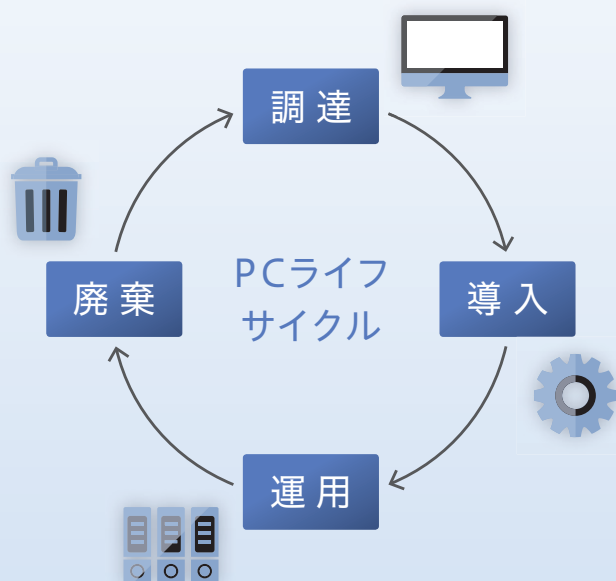
セキュリティ対策を
バックアップ

マルウェアによるブラウザの設定変更を想定し、設定を元に戻す機能でPCを守ります。



PC ライフサイクルをトータルサポート

PCの調達・導入・運用から廃棄まで、様々なシーンにおいて Pallet Control 9 が
PCのライフサイクルを全面的にサポートします。



調達

- PC 調達計画（リースアウト予定のPCや長期間使用しているPCなどの調査）
- PCのスペック検討（機種やHDD容量など）

導入

- PCのキッティング（NW設定/プリンター設定 など）
- ソフトウェアインストール
- 資産台帳への登録

運用

- セキュリティ更新プログラムの適用
- ソフトウェアのバージョンアップ
- セキュリティ対策のためのPC設定変更
- 未登録機器の検知&台帳登録
- リース機器の返却計画
- プリンター入れ替え時のPC設定変更
- 人事異動時のPC設定変更
- ハードウェア資産台帳の管理
- ソフトウェア資産台帳の管理
- 遠隔操作によるユーザーサポート

廃棄

- 廃棄対象のPCの洗い出し
- 廃棄PC情報の台帳管理

課題

マルウェア感染などのインシデント発生時、
社内のPCにおける影響を
すぐに把握できないため、
対応策が打てない。

リアルタイム収集機能で、すぐに状況把握！

PalletControlのリアルタイム収集機能では、知りたい情報をリアルタイムに収集し、状況をすぐに把握できます。
収集した情報を元に対策を打てるので、インシデント発生時に効果を発揮します。

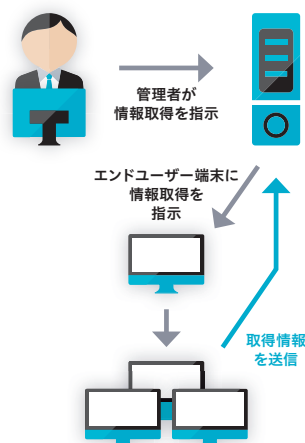
特定のPCから情報収集する場合

PalletControlサーバーからエンドユーザー端末に、直接ユニキャストで情報取得が指示されます。



全PCから情報収集する場合

PalletControlサーバーからは、セグメント毎のエンドユーザー端末にユニキャストで情報取得を指示し、エンドユーザー端末はセグメント内にブロードキャストで情報取得を指示します。※



収集項目	
レジストリ	レジストリキーの存在有無 設定したレジストリキーの存在有無を確認します。
	レジストリエントリーの存在有無 設定したレジストリエントリーの有無を確認します。
	レジストリデータの取得 設定したレジストリエントリーのデータを取得します。
ファイル	ファイルの存在有無 設定したファイルの存在有無を確認します。
	ファイルバージョン取得 設定したファイルのファイルバージョンを取得します。
サービス/プロセス	サービスの確認 設定したサービスの実行有無を確認します。
	プロセスの存在有無 設定したプロセスの存在有無を確認します。

※ PalletControlサーバーからエンドユーザー端末にプッシュ型で情報の取得指示するため、対象のエンドユーザー端末が起動されていない場合取得に失敗します。

Point
1

「レジストリ、ファイル、
サービス/プロセス」から
収集対象を
かんたんに設定。

Point
2

集めた情報は
わかりやすく表示され、
すぐに確認可能。

Point
3

最新状態でないPCに対し、
次の指示を
かんたんに行えます。

課題

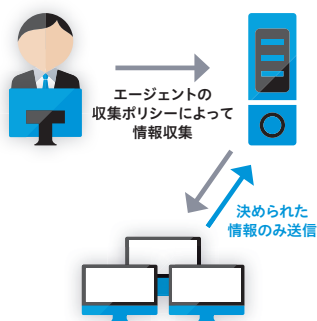
Windows10の機能更新について、
大容量化したモジュールを
社内ネットワークに
影響を与えずに配信したい。

P2P配信で大容量モジュールを効率的に配信！

PalletControlの柔軟な配信方法により、効率的に大容量モジュールを配信できます。
Windows 10の機能更新に限らず、様々な大容量モジュールを配信することも可能です。

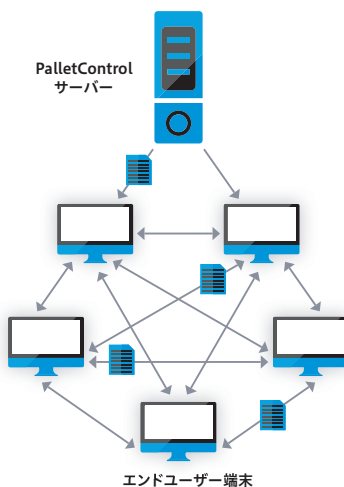
従来の配信

従来の配信では、エンドユーザー端末はサーバーに対してモジュールを要求するため、ネットワーク負荷や展開計画に時間を割かなければなりません。



P2P機能を使った配信

P2P機能を使った配信では、分割されたモジュールをエンドユーザー端末同士で送信し合うことで、ネットワーク負荷を軽減することができ、効率的に配信が行えます。



P2P 配信の手順

- 1 PalletControl サーバーやファイル共有サーバーが、最初の配布元になります。
- 2 P2Pによる配布が設定されるとエンドユーザー端末が、PalletControl サーバーやファイル共有サーバーから配布モジュールをダウンロードし始めます。
- 3 配布モジュールは、細かく分割された状態でダウンロードされます。
- 4 エンドユーザー端末は、自身がダウンロードしたモジュールを他のエンドユーザー端末へ送信します。
- 5 ダウンロードが完了したエンドユーザー端末は、管理者が設定したタイミングでインストールなどが実施されます。

※ファイル共有サーバーを使用する場合は、事前にファイル共有サーバーにP2P機能をインストールする必要があります。なお、WebサーバーにはPalletControlのインストール/バージョンアップ時にP2P機能がインストールされます。

Point
1

PCの台数が増えるほど、
1台あたりの負荷が減るため、
従来と比較して
大幅なスピードアップ。

Point
2

配信の例外設定により、
不要なPCへの配信を
避けられます。

Point
3

ネットワーク使用制限(%)を
設定できるため、
業務に影響を与えません。



Function

IT資産管理業務を サポートする機能

日々のIT資産管理業務における管理者の負担を減らすために、PalletControlは4つの機能でサポートします。

配布管理

P 7

資産管理

P 8

セキュリティ

P 9

ユーザーサポート

P 10

配布管理

ソフトウェアの配布や設定を自動化し作業時間を短縮



多くのPCに対して、ソフトウェアのインストールや脆弱性対策を行う管理者の負担を減らし、コスト削減と社内環境の統制を実現します。

特長

PC 設定の自動化

PalletControl では配布用スクリプトで、ソフトウェアの自動インストール等の PC 設定変更を自動化します。

管理者権限の代行

管理者権限を代行して様々なソフトウェアをインストールできるため、管理者アカウントを知らせる必要がありません。

柔軟な配布条件設定

様々な配布条件を設定できるため、管理者の思いどおりの運用をサポートします。

リアルタイム判定

PC 状況をリアルタイムにチェックしてから配布されるため、適切な配布が行われます。

ステータス確認

配布状況を一目で確認できます。
配布が失敗している場合もステータスを確認して、迅速な対処へ結び付けられます。

スクリプト配布タイミング	
自動インストール	電源 ON 時配布 ログオン時配布 シャットダウン時配布 指定時間配布 指定時間帯配布 Wake On LAN 配布
選択インストール	インストールリスト配布
メディア (CD、USB メモリ等) を使用したインストール	インストールメディア配布

※自動起動は Wake On Lan 機能を使うため、事前に PC の設定やネットワーク設定が必要です。

スクリプト実行条件	
実行端末	台帳から直接端末を指定 資産情報のキーワード・条件を指定 全端末指定
配布期間	公開日指定
実行回数	1 回だけ 繰り返し (毎回・毎日・毎週・毎月)

スクリプト 配信時のネットワーク負荷軽減	
負荷軽減設定	バックグラウンド転送 (BITS) / P2P 配信

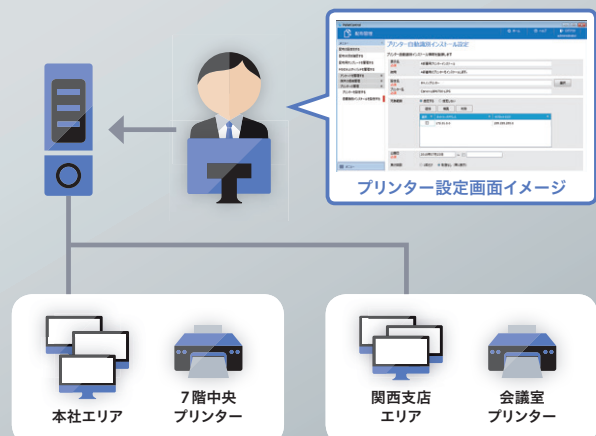
配信状況	
ステータス	成功 / エラー / 対象外 / ダウンロード中 / ダウンロード完了 / 中止 / 未実施

Column

いまいる場所のプリンターをすぐに使える プリンター自動識別 インストール機能

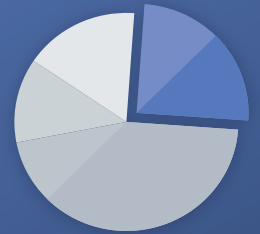
プリンター設定では、プリンターの追加、ドライバー、ポートの追加に加え、通常使うプリンターの自動化までも行えます。

さらにエンドユーザーの PC が接続されているネットワークを判別し、利用場所に近いプリンターのみ表示してインストールすることもできます。例えばエンドユーザーが出張などで支店で作業する場合、インストールリストから「近くのプリンター」を選択することで、支店にあるプリンターのみが表示され、必要なプリンターを簡単にインストールすることが可能です。



資産管理

PCのハードウェア・ソフトウェア情報を収集



正確な資産情報の現状を把握することで、IT資産管理にかかる負担を軽減します。
資産の見える化と無駄なコストの削減を実現します。

特長

ソフトウェア資産管理

自動収集されるソフトウェアのインストール状況を元に、
ライセンス情報とメディアなどのライセンス部材を紐づけて、
正確なソフトウェア資産管理を行えます。

ソフトウェア辞書連携

ソフトウェア辞書と連携し、PCにインストールされている
ソフトウェアの詳細を把握します。
(バージョン、ベンダー名、有償/無償 など)

未登録機器検出

ネットワーク機器（複合機、ルーターなど）を検出し、
台帳表示します。

アンケート収集

管理者が任意のアンケートを作成し、PCから回答を収集します。
利用人名や社員番号などを収集し、PC情報と合わせて管理します。

ActiveDirectory連携

ActiveDirectory情報と資産情報を連携させることができます。

主に取得する資産情報

・コンピューター名 ・Windowsバージョン ・ログイン名 ・Internet Explorerバージョン ・CPUクロック ・セキュリティパッチ適用状況 ・メモリーサイズ ・WSUSサーバー設定情報 ・NIC情報 (IPアドレスなど)	・ウイルス対策ソフトウェア情報 ・電源設定情報 ・インストール済みソフトウェア情報 ・ドメインOU情報 ・プリンター情報 (プリンター名・ポート・ドライバ) ・アカウントポリシー情報 ・利用者情報 (利用人名・社員番号・設置場所など)
---	---

取得タイミングを選択可能

- ・毎回 (PC起動時 or PCログオン時) / 毎週 (曜日指定) / 毎月 (日にち指定)
- ・PCログオン時
- ・時間

ソフトウェア資産管理の流れ

- ハードウェアの情報収集**
 会社が保持しているハードウェアの情報を収集し、現状を把握します。
- インストールされているソフトウェアの情報収集**
 機器に導入されているソフトウェアの情報を収集します。ソフトウェア辞書連携機能により、有償/無償ライセンスかどうかを把握します。
- 導入ライセンスの過不足を確認**
 購入ライセンス数とインストールされているライセンス数を比較し、過不足を確認します。

Column

スマートデバイス管理 (有償オプション)

iPhone、iPadなどのiOS端末やAndroidスマートフォンを台帳で管理します。

台帳ではハードウェア情報やインストールされているアプリケーション情報などが確認できます。

端末の紛失時には、この台帳から簡単にスマートデバイスをリモートロック、リモートワイプすることもできます。



セキュリティ

ファイルの持ち出しやOS設定の変化を監視&制御



情報漏えいリスクを減らすために、各種デバイスを効果的に管理。
ファイル持ち出しの記録も行い、セキュリティ対策をバックアップします。

特長

デバイス制御

CD / DVDドライブやリムーバブルディスクの使用を制限。
リムーバブルディスクについては、使用できるデバイスを個体単位で指定することもできます。



制限の種類
・使用禁止 ・読み取り専用

リムーバブルディスク個体識別制御

リムーバブルディスクが持つ「ベンダーID」、「プロダクトID」、「シリアル番号」から個体識別制御ができます。一時的に制御を解除できるワンタイムパスワードを発行します。

※解除期間は日単位です。

発行の流れ

PalletControl Managerでワンタイムパスワード発行
↓
パスワードを利用者に通知
↓
利用者PCでパスワードを入力

持ち出しログ

リムーバブルディスクなどデバイスへのファイル書き出しをログとして記録します。
オフラインPCのログもツールを使用してサーバーに取り込みます。



持ち出しログ設定

各種デバイスに対して、以下の設定ができます。

リムーバブルディスク	作成／変更／名前の変更／削除
CD／DVD	作成／変更／名前の変更
プリンター	印刷
ポータブルHDD	作成／変更／名前の変更／削除

除外端末指定

ログを取得しないPCを指定することができます。

Column

他にも様々な機能が

セキュリティ設定の確認と統一

Internet Explorer>インターネットオプション>セキュリティ設定の変化を検知し、規定の値に設定を変更します。(プロキシサーバー設定、プライバシー設定など)

ソフトウェアの実行を制御する

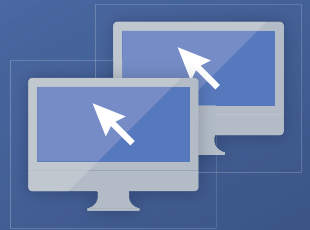
ファイル名やハッシュ値を登録して、ソフトウェアの実行を制御。
ゲームなど業務に不要なソフトウェアの使用を制限します。

ローカルユーザーアカウント設定

ローカルユーザーのアカウント追加、編集、削除ができます。PCへの反映は配布設定機能を利用して行います。

ユーザーサポート

遠隔地のPCにリモート接続



管理者が移動することなく、遠隔地にある利用者PCをサポート。
PC利用者とチャットを使って効率的にメンテナンスを行えます。

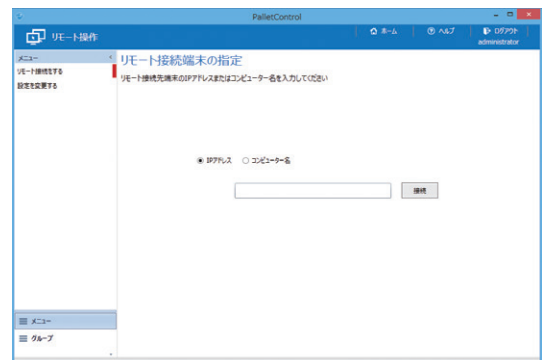
特長

リモート接続

管理者PCから利用者PCに直接接続して操作します。
接続先は、台帳から選択したり、
PC名またはIPアドレスからも行えます。
接続時に利用者側の許可を求める設定も備えています。



管理者PC



チャット

管理者が移動することなく、
遠隔地にあるPCのメンテナンスを行えます。
PCの利用者とチャットを使って
コミュニケーションもできます。

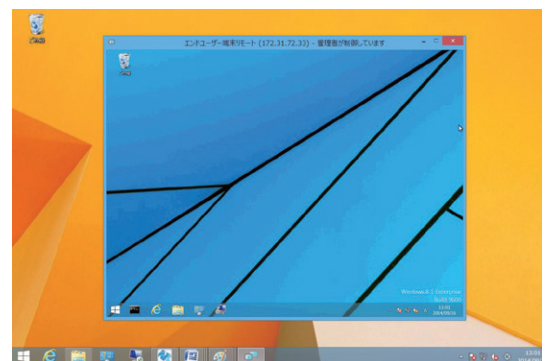
ユーザー切り替え

リモート操作中に利用者／管理者の操作を
切り替えることができます。
ログオン操作が必要な場合、「Ctrl+Alt+Del」の
送信を行うことができます。

※グループポリシーの設定によって、正しく動作しないことがあります。



利用者PC



ファイル転送

ドラッグ&ドロップで簡単にファイル転送が可能です。

Column

配布用スクリプト

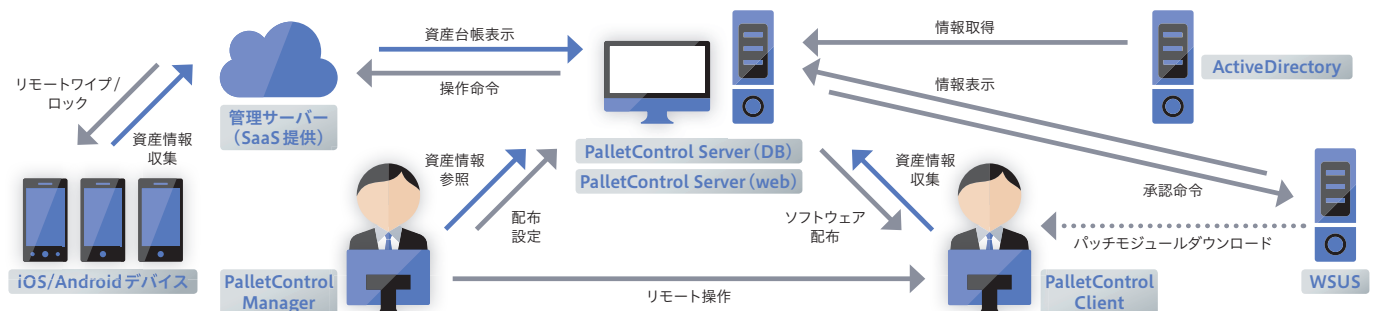
配布用スクリプトとは、PalletControl上で動作するプログラムです。保守契約者さまサイトに多数のサンプルプログラムを公開しており、ダウンロードして簡単にご利用いただけます。様々な配布用スクリプトを組み合わせ、処理を連続的に行うこともできます。

お客さまからのご要望を受け、様々な配布用スクリプトを公開していますので、ぜひご利用ください。

人気サンプルスクリプト

- ・ Microsoft セキュリティパッチの適用
- ・ Microsoft Office 製品バージョンアップ
- ・ ウィルス対策製品インストール／アンインストール／アップデート
- ・ Adobe Systems ソフトウェア インストール／バージョンアップ／アンインストール
- ・ .Net Framework インストール
- ・ ブラウザのインストール
- ・ Java アップデート
- ・ Adobe Flash Player インストール
- ・ 一太郎インストール／アップデート
- ・ レジストリ設定変更
- など

システム構成



動作環境

PalletControl

■ PalletControl Server

CPU	管理台数 10,000 台未満 : 2.0GHz 以上 (デュアルコア以上を推奨) 管理台数 10,000 台以上 : 3.0GHz 以上 (クアッドコア)
メモリー	管理台数 10,000 台以下 : 8.0GB 以上 管理台数 30,000 台以下 : 16.0GB 以上 管理台数 30,000 台以上 : 32.0GB 以上
ハードディスク※1	対象端末数 1,000 台以下 : 70GB 以上 対象端末数 5,000 台以下 : 180GB 以上 対象端末数 10,000 台以下 : 330GB 以上 対象端末数 15,000 台以下 : 470GB 以上 対象端末数 30,000 台以下 : 640GB 以上 対象端末数 60,000 台以下 : 1520GB 以上
対応 OS	Windows Server 2008 R2 Standard (SP1) / Enterprise (SP1) Windows Server 2012 Standard / Datacenter Windows Server 2012 R2 Standard / Datacenter Windows Server 2016 Standard / Datacenter Windows 7 64bit ※2 Professional (SP1) / Enterprise (SP1) / Ultimate (SP1) Windows 8 64bit ※2 Pro / Enterprise Windows 8.1 64bit Update なし / Update 1 ※2 Pro / Enterprise Windows 10 64bit ※2 ※8 Pro / Education / Enterprise / Enterprise LTSC (2015 / 2016)
仮想化対応	VMware ESXi 5.5 / 6.0 VMware vSphere 5.5 / 6.0 Microsoft Windows Server 2008 R2 Hyper-V (Hyper-V 2.0) Microsoft Windows Server 2012 Hyper-V Microsoft Windows Server 2012 R2 Hyper-V Microsoft Windows Server 2016 Hyper-V
クラウド環境	Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2) ※9
その他	Microsoft .NET Framework 4.5.2 以降 ※3 SQL Server 2012 ※4 Express (SP2 / SP3) / Standard (SP2 / SP3) SQL Server 2014 ※4 Express (SP1 / SP2) / Standard (SP1 / SP2) SQL Server 2016 ※4 Express / Standard 各 OS に搭載の IIS ※3 ポート番号 ● PalletControl Server (Web) ※5 HTTP の場合 80, 81, 82, 83, 84 (TCP) HTTPS の場合 1443, 1444, 1445, 1446, 1447 (TCP) ● PalletControl Server (DB) ※6 1433 (TCP), 1434 (UDP) ファイル共有サーバー ※7 管理台数が 15,000 台以上の場合、PalletControl Server (DB) と PalletControl Server (Web) は別々にインストールしてください。 管理台数が 15,000 台以上の場合、PalletControl Server (Web) は 15,000 台ごとに 1 台準備してください。

※1 運用状況により必要な容量は異なります。
※2 PalletControl Server (Web) をクライアント OS (Windows 7 / 8 / 8.1 / 10) で構築する場合は、OS の仕様として同時接続数が少なく設定されているため、エンドユーザー端末から接続が増加するとアクセスエラーが多発し、正常に PalletControl の機能を使用できなくなる可能性があります。このような場合は、サーバー OS (Windows 2008 R2 / 2012 / 2012 R2) への切り替えをご検討ください。
※3 インストールされていない場合は、PalletControl Server インストール時にインストールすることができます。
※4 SQL Server Express Edition ではデータベースの最大サイズが 10GB までという制限があるため、管理台数が 5,000 台以上の場合には、SQL Server Standard Edition を推奨します。
※5 他の番号を指定する場合は、指定した番号から連番で 5 つの番号が空きである必要があります。
※6 ポート番号「1434」の変更はできません。
※7 Windows Server である必要はありませんが、PalletControl Manager, PalletControl Client, PalletControl Server (Web) から、ファイル共有 (ネットワークドライブ接続) が可能である必要があります。
※8 Windows 10 (バージョン 1703, 1709) は PalletControl 8.1 以降で対応しています。
※9 Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2) は PalletControl 9 以降で対応しています。

■ PalletControl Manager

CPU	各 OS での推奨値に従う
メモリー	各 OS での推奨値に従う
ハードディスク	300MB 以上※1
対応 OS	Windows 7 (32bit / 64bit) Professional (SP1) / Enterprise (SP1) / Ultimate (SP1) Windows 8 (32bit / 64bit ※2) Pro / Enterprise Windows 8.1 Update なし / Update 1 (32bit / 64bit ※2) Pro / Enterprise Windows 10 (32bit ※3 ※4 / 64bit ※2 ※3 ※4) Pro / Education / Enterprise / Enterprise LTSC (2015 / 2016)
その他	Microsoft .NET Framework 4.5.2 以降 Microsoft Office 2007 以降 (インポート・エクスポート機能を利用する場合) ポート番号 ● リモート操作 28059 (TCP) ● リモート操作のファイル送信、受信 30000 (TCP), 40000 (TCP) ● P2P 通信用 : 28062 (TCP) ● PUSH 通信用 (ユニキャスト) : 28060 (TCP) ● PUSH 通信用 (ブロードキャスト) : 28061 (UDP) タブレット端末は PalletControl Manager は未対応です。PalletControl Client についてはその他の項目の記載をご参照ください。

※1 運用状況により必要な容量は異なります。
※2 Windows 32-bit on Windows 64-bit (WOW64) で動作します。
※3 Windows 10 Anniversary Update (バージョン 1607) は PalletControl 7.2 以降で対応しています。
※4 Windows 10 (バージョン 1703, 1709) は PalletControl 8.1 以降で対応しています。

■ PalletControl Client

CPU	各 OS での推奨値に従う
メモリー	各 OS での推奨値に従う
ハードディスク	100MB 以上※1
対応 OS	Windows 7 (32bit / 64bit ※2) Professional (SP1) / Enterprise (SP1) / Ultimate (SP1) / Home Premium (SP1) Windows 8 (32bit / 64bit ※2) エディションなし / Pro / Enterprise Windows 8.1 Update なし / Update 1 (32bit / 64bit ※2) エディションなし / Pro / Enterprise Windows 10 (32bit ※5 ※6 / 64bit ※2 ※5 ※6) Home ※4 / Pro / Education / Enterprise / Enterprise LTSC (2015 / 2016) Windows 10 IoT Enterprise ※7
その他	Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 以降 ポート番号 ● リモート操作 28059 (TCP) ● リモート操作のファイル送信、受信 30000 (TCP), 40000 (TCP) ● P2P 通信用 : 28062 (TCP) ● PUSH 通信用 (ユニキャスト) : 28060 (TCP) ● PUSH 通信用 (ブロードキャスト) : 28061 (UDP) タブレット端末は対応 OS に記載の Windows 8.1、Windows 10 の 各エディションに対応※3

※1 運用状況により必要な容量は異なります。
※2 Windows 32-bit on Windows 64-bit (WOW64) で動作します。
※3 解像度 1024 × 768 以上を推奨します。
※4 Windows 10 Home ではシャットダウンした PC への配布と WSUS を利用した配布を行うことはできません。
※5 Windows 10 Anniversary Update (バージョン 1607) は PalletControl 7.2 以降で対応しています。
※6 Windows 10 (バージョン 1703, 1709) は PalletControl 8.1 以降で対応しています。
※7 一部の機能に制限があります。

スマートデバイス管理(オプション)

■ 管理対象 OS (iOS/Android デバイス)

OS	Android OS 2.3 - 7.1 iOS 8.0 - 11.0
----	--

※スマートデバイス管理機能を利用する場合、PalletControl Manager はインターネット接続が可能であること、及び直接またはプロキシを介して管理サイトと HTTPS 通信 (443 番ポート) ができる必要があります。

お客さまサポート

お客さまに安心してご利用いただくために、様々なサポートをご用意しております。

保守サービス（保守のご契約が必要です。）

保守ご契約さまサイト

製品関連情報をご提供しています。

- ・最新版モジュールのダウンロード
- ・配布用スクリプトのダウンロード
- ・よくあるご質問
- ・トラブルシューティング

ヘルプデスクサービス

専用のお問い合わせ窓口をご用意しています。

SEサポートサービス（有償）

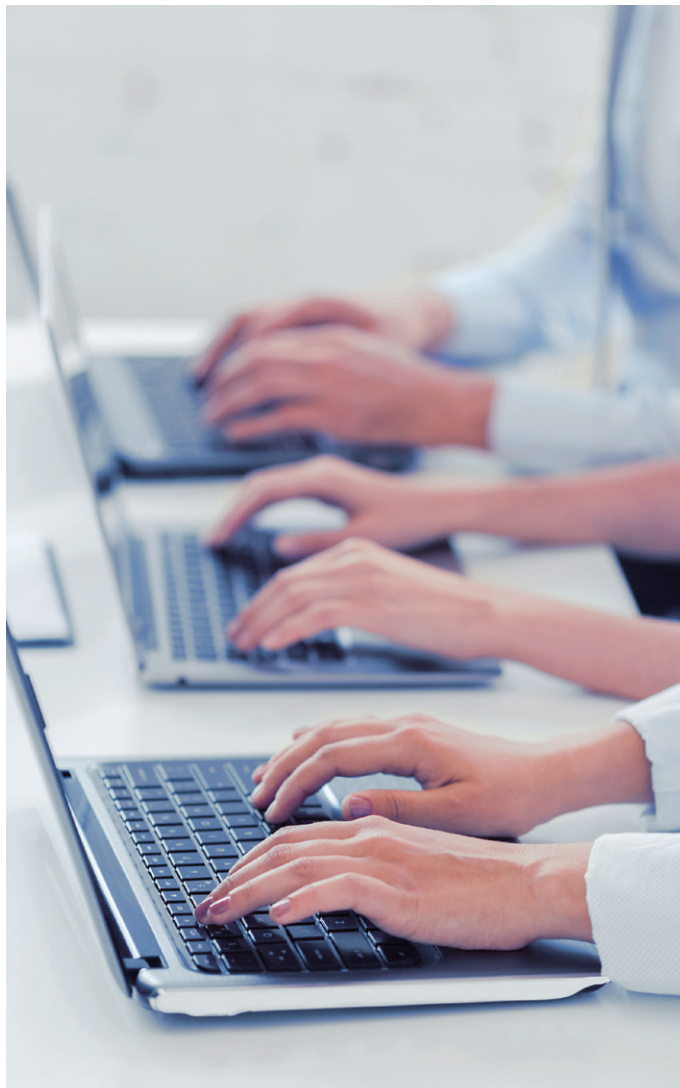
PalletControlの初期導入やバージョンアップ作業を、弊社スタッフが実施するサービスです。
また、お客さま専用に配布用スクリプトをカスタマイズするといった技術的なサポートを行っています。

ハンズオンセミナー

PalletControlの機能や操作の説明を行うセミナーを定期的に開催しています。

評価版（無償）のご提供

30日間ご利用できるPalletControlの評価版をご提供しています。サーバーを用意しなくてもご利用いただけます。



■ 開発・販売元

株式会社JALインフォテック

〒108-0023

東京都港区芝浦3-1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワー N 12F

TEL 03-5445-7032

E-mail pallet@jalinfotec.co.jp

URL <https://www.jalinfotec.co.jp/product/pallet/>

Copyright. JAL Information Technology Co.,Ltd. All rights reserved.

- 本カタログの掲載内容は事前の予告なく変更する場合があります。
- 本カタログの無断転記・複写・改竄は一切禁止です。
- 本製品の輸出には外国為替及び外国貿易管理法に基づく日本国政府の輸出許可が必要です。
- Microsoft、Windowsは米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- その他、本カタログ記載の会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

■発行日 2018年8月発行

■お問い合わせは